

ナンバリング	授業科目名 (科目の英文名)	区分
M313G101	アントレプレナーシップ (Entrepreneurship)	融合人材育成科目 未来創造キャリア ・デザイン科目群

必修選択	単位	対象年次	学期	曜・限	担当教員
必修	2	1	後期	月5限	西園 晃 内線：5710 E-mail：a24zono@oita-u.ac.jp 石崎 敏理 内線：5720 E-mail：t-ishizaki@oita-u.ac.jp

【授業の概要・到達目標】

様々な分野の第一線で活躍される起業家を招き、セミナーを開催する。招聘の対象となるゲスト講師の折衝、および、セミナーの内容策定は、担当講師のガイダンスのもと学生有志が行う。講演参加者一人ひとりが積極的に議論に参加してインタラクティブなセミナーを実施する。起業にまつわるリアルなエピソードを当事者から直接聞くことによって、広義のアントレプレナーシップ・マインドにおける意識変容を喚起することを学修目標とする。講義の後半では、ワークショップやグループワーク等を組み合わせた学生参加型の体験的な学修も行い、学生自身で意見をまとめてプレゼンテーションにて具象化する。

具体的な到達目標	ディプロマポリシーとの対応					
	1	2	3	4	5	6
1. アントレプレナーに必要な資質を説明できる	○		○			
2. エティカルビジネスの重要な要素を説明できる	○	○		○		
3. 実践時に必要なリスクを想定し、その予防策を提案できる	○		○		○	○
4. イノベーションを引き起こすためのリーダーシップを適応できる	○		○		○	○

【授業の内容】

1	総論 - 1：アントレプレナーシップとは？（イノベーションとアントレプレナーシップ）
2	総論 - 2：アントレプレナーが与える社会への影響、日本企業の動向とこれからの社会に求められること
3	グループワーク②（バイオ・化学）：ゲストスピーカーⅡによる講義
4	グループワーク②（バイオ・化学）：グループディスカッション・プレゼンテーション・総括
5	グループワーク③（バイオ・化学）：ゲストスピーカーⅢによる講義
6	グループワーク③（バイオ・化学）：グループディスカッション・プレゼンテーション・総括
7	グループワーク①（環境・SDGs）：ゲストスピーカーⅡによる講義
8	グループワーク①（環境・SDGs）：グループディスカッション
9	グループワーク①（環境・SDGs）：プレゼンテーション・総括
10	グループワーク④（AI）：ゲストスピーカーⅣによる講義
11	グループワーク④（AI）：グループディスカッション
12	グループワーク④（AI）：プレゼンテーション・総括
13	グループワーク⑤（経済）：ゲストスピーカーⅤによる講義
14	グループワーク⑤（経済）：グループディスカッション
15	グループワーク⑤（経済）：プレゼンテーション・総括

【アクティブラーニングの内容・その他の工夫】

A：知識の定着・確認		
B：意見の表現・交換	○	授業中に学生に意見や説明を求め、フリーディスカッションの時間を設ける（発問）
C：応用志向	○	ロールプレイなど事例学習をする
D：知識の活用・創造		

【時間外学修の内容と時間の目安】

準備学修	講義内容を踏まえつつ、プレインストーミングやプレゼン資料の作成（30 h）。
事後学修	講義内容を復習し、発表の準備をする（30 h）。

【教科書】

特に指定はしない。配布資料があれば利用する。

【参考書】

参考書は指定しない。必要な場合は、授業時に指示する。

【成績評価方法及び評価の割合】

評価方法	割合	目標1	目標2	目標3	目標4
レポート	70	○	○	○	○
発表	30			○	○

【注意事項】 自分自身が起業、社内起業を行うという「仮定」に基づいて積極的に授業に取り組む。

【備考】

教員の実務経験の有無		
教員の実務経験		
教員以外で指導に関わる実務経験者の有無	○	
教員以外の指導に関わる実務経験者	経営コンサルタント、企業経営者	
実務経験をいかした教育内容		
授業形態	講義	